

### 5.3. ウィーンマラソン

最初のウィーンマラソンは着任翌春。

日時：96-4-14（日）

天候：小雨、時に雪、雹。気温3.5℃

距離：14.5km

朝の冷気に思わず一宮の桃、暖かさを思い出す。最近練習不足で尻込みはしたが、折角の機会と思いついて参加。申込は3日前の（木）に Rathaus Platz。AS200-。Tシャツはフルマラソン参加者のみに支給。残念。

せめて当日くらいは準備運動をと考え、少々念入りに体操。半袖と長袖を着込んで家を 0730 に出る。最寄りの Heiligenstadt 駅まで約2kmをジョグ。小雨。時に雪混じり。スタートの Schoöbrunn 宮殿へ 0800。既に大勢の参加者が思い思いにジョギングしている。輸送車が雨の路上で待機中。東京シティーマラソンの地下広場が羨ましい。幸い大雨にはならない様子だが相変わらず肌寒い。ウォーミングアップジョグの合間に写真を撮って貰う。カメラ持参の走行はあきらめて荷物に入れて預けた。散らしによると、今日は Full Marathon, Fruhlinglauf14.5km, Mini Marathon2.5km,それに駅伝が有るという。国際語になった駅伝だが結局見かけなかった。気温は 3.5C と後で聞く。大概のランナーはタイツに長袖。防寒のアノラックを着た人も多い。迷ったが、短パンと手袋にする。念のためウィンドヤッケを腰に巻く。申込時に Timing Chip なるものを受け取った。靴の紐に固定して、スタート・ゴールの時間計測に使う由。これは日本ではまだ経験しなかったアイデア。スタート地点まで約3分、但し、Timing Chip のおかげで誰も慌てない。元気付けるような音楽をやっている。青梅なら「帰って来いよ」と言ったところか。



自信がないのでまわりに合わせてスローペースで出発。昨年の東京シティーマラソンみたいに直後から救護車に追いかけるような状況にはならずひとまず安心。最初の折り返し迄約5km。このスタート地点までを60分で戻れば（10km）何とか6min/kmペースでゴールかと皮算用。12'56"/2km。予想より遅い。少し上げるか。時に雪。手袋が効果的。と思ったら、川向こうの折り返し道路を先頭ランナーが戻ってくる。何！彼らもう8km?まさか?6km地点で聞き覚えのある声に振り向くと、VIC-Runners Clubで会った Interpreter。多分彼は42.195km組だろうと予想し声もかけずにそのまま前進。51'22"/9km。平均6min/kmを割り込む。順調。スタート地点を通過して都心へ向かう。時に曇り雪が降るがもう寒さは感じない。12km過ぎで外環状 Gürtelを横切り、13.5kmで Ringに入る。Hofburg前,Mozart像でゴール目標を80分に設定。あと5分強。Parliament前で14km。結局80'26"。水を貰い、Timing Chipを返して、参加賞のメダルを受け取ってゲートの外で荷物を受け取る。

雨と汗にまみれて 42.195km を行くランナーを激励しながら雨の中を U-bahn とバスで帰宅。今日は VIC-Runners Club の反省会の案内ももらっているが自宅で風呂とビールでご機嫌。世の中、陽射しまで出てくる。正に、Four Seasons A Day。ビール片手に最近買ったビデオに予約した録画を早速観賞。画面に km、time 表示のないこと、馴染みのある顔が出ないのが不満だが、背景の画面はさすがウィーンか？ Schönbrunn, Hütteldorfer Brücke, 再度 Schönbrunn, Gumpendorferstrasse, Helden Platz, 美術史博物館と自然史博物館, Parliament, Rathaus。来訪中の内藤香氏の Salzburg 取材への同道も辞退しての参加に悔い無し。Toastmaster's Speech に似た Accomplishment 感。

後日談:翌月曜朝、電車で隣席の読む新聞一面にマラソンの写真を見かけ買う。Kourier, 10ATS.-。スポーツ欄の片隅に翌日から参加者の記録が出るとある。「翌日から」の表現が気になるが、とにかく(火)朝も買う。見落としそうな囲み記事に200人程の成績があつて「あとは明日」。日本と違って一日に全員の記録は出ないらしい。全部で5500人程いたから、これじゃ一か月近く要するぞ。毎日新聞買うのかなと気になる。多分成績順だろうから、当分先だろうが、週末にでも纏めるのかな、出すなら買ってやるからと(水)も買う。500位まで。(木)800位。やはり成績順。当分先だな。フルマラソンだけじゃないだろうな、短い距離の Frühlinglauf14.5km も載せてくれるのかな、と思いつつ(金)も買う。1000位まで。最後に "Ende der Serie (ここまで)" とある。何とここで打ち切りらしい。結局一週間買わされただけ。!!!。

曇混じりのマラソンだったがさすがに春だからそんなに寒さを感じずにはなかった。翌週末には晴天が戻り「真夏日」並みの好天。翌年から五月の開催になった。

二度目の出場はその二年後。晴天で気持ち良い。新婚旅行に来て今から走ります、と言うお熱い日本人カップルと同時にスタートした。75分18秒。満足の記録。そして三度目の2001年、スタートが国連ビルの前に変わった。同時に距離が約1km長くなった。私のゼッケンは4989(四苦八苦)。その通りで、暑さによる脱水症状に苦しんだ。90分を要した。写真はその時のゴール地点。右側ロープ外はフルマラソン組。私が帰宅してシャワーでリフレッシュし、街に戻って鮭とワインで祝杯を挙げていたら未だ走っていた。ご苦労様。



2001年のゴール地点